

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	RFA/MWA 後の局所腫瘍進展(LTP)に対する TACE 併用効果のリスク層別検討
対象者	2017年1月より2024年12月までの8年間に当院で肝細胞癌に対する焼灼療法を受けた患者さん。
研究期間	研究機関の長の実施許可日 ～ 2026年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026年4月10日
当該研究の目的	3cm以下、3個以下の肝細胞癌の治療では、現在、焼灼療法(RFA/MWA)が広く行われています。一方で、血管近くや肝臓の表面に近い病変、超音波で見えにくい病変などは、治療後に同じ場所で再発しやすいことがあります。このような場合に、焼灼療法に肝動脈化学塞栓療法(TACE)を加えることで病勢コントロールに有用と考えられていますがそのエビデンスは十分ではない状況です。そこで本研究では、これらの有用性を評価し、必要な方に適切な治療を選ぶための根拠を得ることを目指します。
利用する試料・情報の項目	<情報>以下の情報を診療録より収集します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、既往歴 など）・治療情報（対象とした病変の位置や大きさ、TACE や焼灼療法の内容、合併症など）・血液検査結果・画像検査結果 など
研究責任者	静岡県立総合病院 消化器内科 坂口航輝
問い合わせ先	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することが可能です。この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 坂口航輝 電話番号：054-247-6111（代表）